



11月 ほけんだより



令和5年 11月1日
大津市立逢坂保育園

朝夕はめっきり冷え込み、一日の気温差が大きい季節になりました。空気は乾燥し、感染症流行の時期でもあります。食事や生活リズムなど体調管理を心がけていきましょう。

身体計測

2日(木) ひよこ・うさぎ組
6日(月) ぱんだ組

11月8日はいい歯の日 仕上げ磨きはいつまでするの

イヤイヤ期になって「自分でする」と言って嫌がる子もいると思いますが、子どもはまだ上手に磨けません。歯医者さんの多くは10才、できれば12才までの仕上げ磨きを推奨しています。

子どもが気持ちいいなと思えるブラッシングを心がけると、楽しい親子のスキンシップの時間になります。正しい歯磨き習慣を身に付けましょう。



退園後の事故に注意を

夕方、暗くなる時間が早くなっています。黒っぽい色の服は見えづらく、事故のもとです。できれば明るめの色の服を着ましょう。

また夕方は急速に冷えます。感染予防の観点からも、園での滞在時間は短く早めに帰宅しましょう。

出席停止期間の算定について

インフルエンザと診断されたら発症した日を0日として後5日を経過し、かつ、幼児は解熱後3日を経過するまでが欠席となります。

*発症とは発熱または何らかの症状がみられた日と考えて判断します。

新型コロナウイルスと診断されたら発症した日を0日として後5日間を経過し、かつ幼児は症状から軽快した後1日を経過するまでが欠席となります。 *裏面参照

*無症状の感染者の場合は、検体採取日を0日目として5日を経過すること。

保護者の皆様へのお願い

これから冬に向かっては感染症にかかるリスクが増えると共に、家庭内感染も発生します。もし家族内で感染症が出たら、誰が、いつから、何の感染症にかかっているか、保育園にもお知らせいただくようお願いいたします。

また、日頃からお子さんの受診時に処方されたお薬の情報も、保育に役立てていきたいので薬品名と何日分、次の受診日などお知らせくださるとありがたいです。

アルコールで消毒できないウイルスの仲間

ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルスです。これらのウイルスによる嘔吐、下痢などの消毒には次亜塩素酸ナトリウムが有効です。

*消毒方法は裏面をご覧ください。



嘔吐・下痢の処理について

これからの季節は感染性胃腸炎（ノロウイルス感染症）が流行します。吐物や下痢、オムツ等は適切に取り扱いましょう。

ノロウイルスは感染力が強く、寒くなるこの時期から流行し始めます。嘔吐物は使い捨て手袋、マスク、専用のエプロンをつけて処理しましょう。また、下痢の場合もトイレの消毒を行い、オムツはナイロン袋に密閉し廃棄しましょう。回復後も2～4週間は便中にウイルスが排出されます。手洗いはもちろん、トイレやお風呂場、よく触れるドアノブなどの消毒、清掃などを適宜行いましょう。



消毒は塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）または、85度1分以上の加熱です。
アルコールは消毒効果は期待できません。

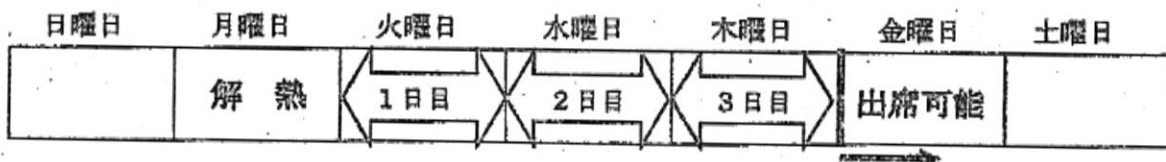
消毒液を使用する場所・物	作り方（ペットボトルで作ると便利です）
消毒液の濃度 0.02% ・ドアノブ、手すりなど ・感染者が触れた場所・物 	次亜塩素酸ナトリウム 10ml（ペットボトルのキャップ2杯分）に水一杯
消毒液の濃度 0.1% ・嘔吐物、便等が直接付着した場所・物 	次亜塩素酸ナトリウム 10ml（ペットボトルのキャップ2杯分）に水一杯 ※色落ちするので注意！ ※子どもの目の届かない所に保管

<出席停止期間の算定について>

出席停止期間の算定では、解熱等の現象がみられた日は期間には算定せず、その翌日を1日目とします。

「解熱した後3日を経過するまで」の場合、例えば、解熱を確認した日が月曜日であった場合には、その日は期間には算定せず、火曜日（1日目）、水曜日（2日目）及び木曜日（3日目）の3日間を休み、金曜日から登園許可（出席可能）ということになります（図1）。

図1 「出席停止期間：解熱した後3日を経過するまで」の考え方



また、インフルエンザにおいて「発症した後5日」という時の「発症」とは、一般的には「発熱」のことを指します。日数の数え方は上記と同様に、発症した日（発熱が始まった日）は含まず、その翌日から1日目と数えます（図2）。「発熱」がないにも関わらずインフルエンザと診断された場合は、インフルエンザにみられるような何らかの症状がみられた日を「発症」した日と考えて判断します。

なお、インフルエンザの出席停止期間の基準は、「発症した後5日を経過」し、かつ「解熱した後2日（幼児にあっては3日）を経過」するまで」であるため、この両方の条件を満たす必要があります。

図2 インフルエンザに関する出席停止期間の考え方

